



優れた、より良い福祉コミュニティーをめざして

ふれあいネットワーク

まほろば

社協広報

第36号



【写真】 建部の里・そば交流会から（3月13日撮影）

「おじちゃん、すご〜い!!」

只今、名人によるそば打ちの実演中。

この日、そば交流会で建部の里を訪れたやまのこ保育園の園児の皆さんは、名人の見事な手さばきに歓喜の声を上げていました。（詳しくは 6ページに）

- 平成19年度の事業計画と予算が決まりました…… 1
- 平成19年度事業取り組みの概要…………… 2
- 平成18年度協議会費（賛助・特別）納入結果…… 3
- まほろばトピックス～よもやま話～ …… 5・6
- こんにちは！ 私たちがお伺いします…………… 7

もっと身近に、もっと積極的に、地域の中で福祉活動を展開

■平成19年度の山形村社会福祉協議会事業計画と予算が決まりました■

去る3月26日、保健福祉センターいちいの里で、山形村社会福祉協議会の平成19年第1回評議員会が開かれ、平成19年度の事業計画と予算等が審議されました。

事業計画では、住民の生活に密着した健康づくり・福祉づくり・地域づくり・生き甲斐づくりの活動を展開していくという、基本的な方針が確認されました。

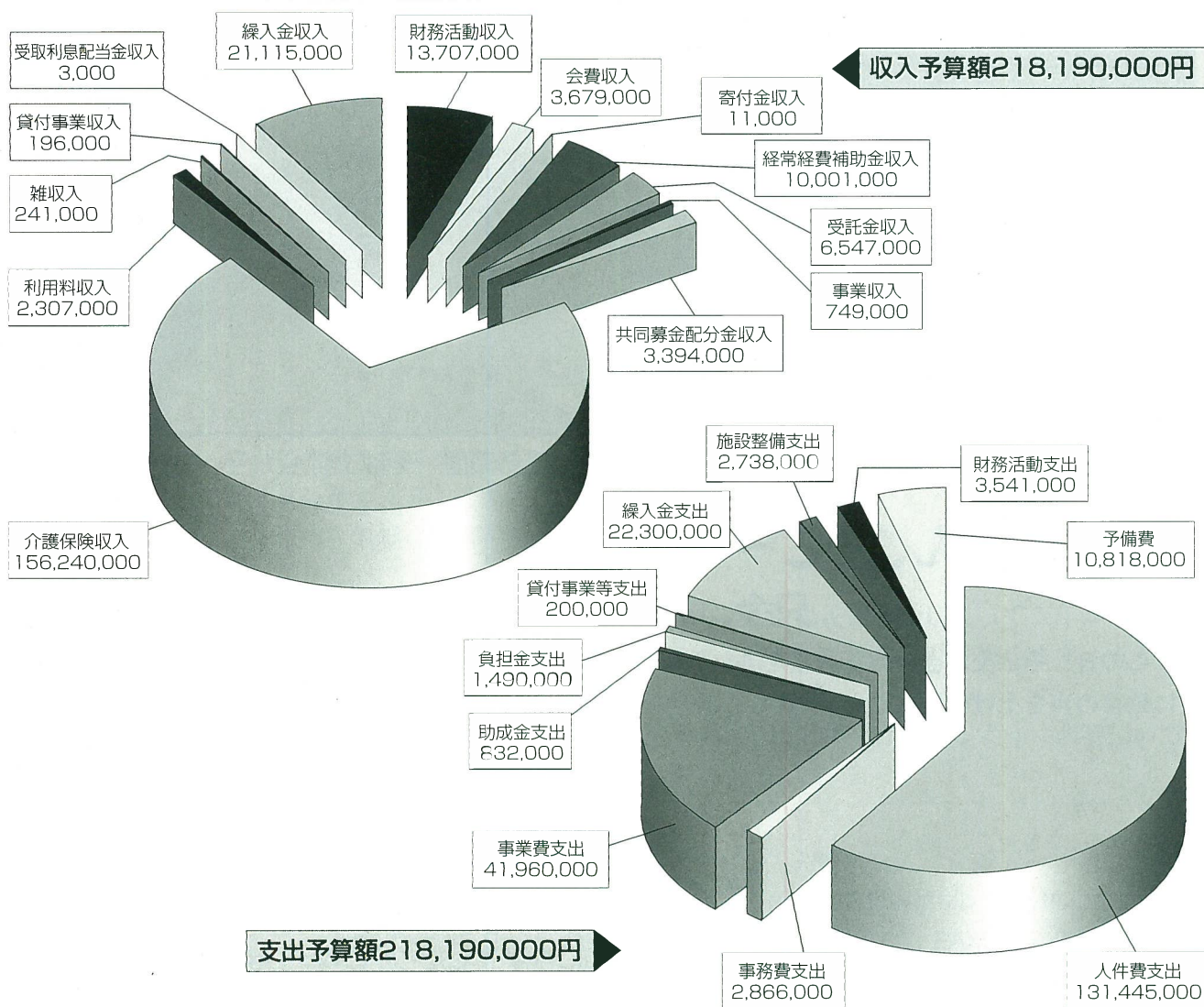
今年度の新たな取り組みとしては、小地域での福祉活動を展開していくことがあげられます。これは、現在各地区で行われている地域づくり等の活動に、社会福祉協議会としてもより積極的に参画し、住民のより身近な生活の中で、私たちの活動を具体的に行っていくという試みです。

介護保険事業の関係では、「デイサービスセンターいちいの里」の業務拡大がはかれることになりました。

法人全般としては事業の見直しに着手することになりました。

一般会計予算では、事業計画に基づく業務拡大等を反映し、収入・支出の総額はそれぞれ218,190,000円となりました。予算概要は以下のとおりです。

平成19年度／山形村社会福祉協議会一般会計収入支出予算の概要



平成19年度版

山形村社会福祉協議会の会員会費等を活かした事業取り組みの概要

社会福祉協議会は、地域の住民と団体・企業等の会員から構成される民間組織です。

平成19年度も、住民（会員）の皆さんによる地域福祉活動の推進をはかるために、会費等の財源を活かして、次の各種事業に取り組みます。

事業区分	主な事業（活動）とその内容	充当財源の内訳
地域福祉 事業関係/ 地域福祉推進係 予算額 8,932,000円	■福祉啓発活動の推進 ○福祉公開講座の実施 まほろばカレッジ（地域ふれあい交流学習会）の開催 ○福祉啓発事業の実施 広報「まほろば」発行／ブログの開設 山形村福祉のつどい・地域ふれあい交流イベント等の開催 他	会費収入 354,000円 共同募金配分金 351,000円 その他 175,000円
	■地域福祉活動の促進 ○地域福祉活動計画の策定への取り組み （地域福祉活動計画・ポケットプラン） ○社会福祉事業関係者及び保健・医療・教育機関との連携 等 ○住民、地域組織・団体、企業等の地域福祉活動の推進 ○地域福祉関係団体・機関等への助成金の交付 ○ぽぼねっと活動の振興 ○地域ふれあい交流事業の企画・実施 希望の旅・ポケットハイキング・在宅介護者リフレッシュ・ 地域ふれあい交流活動の振興 他 ○ボランティアセンターの運営／ボランティア活動の振興	会費収入 2,143,000円 共同募金配分金 3,043,000円 参加費収入 730,000円 その他 1,727,000円
	■援護・激励 ○戦没者・海外移住物故者・消防殉職者慰霊祭の斎行 ○生活福祉資金・助け合い資金等貸付事業の実施 ○災害等被災者の見舞・援護活動の実施 他	会費収入 140,000円 その他 269,000円
地域福祉 事業関係/ 地域生活支援係 予算額 10,798,000円	■高齢者等介護予防・地域支援事業 ○軽度生活援助事業 ○生きがい活動支援通所事業 ○配食サービス事業 ○心配ごと相談事業 ■高齢者・障害児（者）生活支援事業 ○タイムケアサービス ○障害者施設移送サービス ○障害者ホームヘルプサービス ○福祉輸送サービス ○日中一時支援サービス ○移動支援サービス ○生きがい活動支援訪問事業 ■障害者居宅介護事業 ■障害者（児）相談支援事業	会費収入 1,042,000円 村受託金収入 6,547,000円 利用料収入 1,604,000円 その他 1,605,000円

山形村社会福祉協議会のその他の事業取り組みの概要

介護保険事業関係 予算額 170,213,000円	■ホームヘルプ事業 （ヘルパーステーションいちいの里） ■デイサービス事業 （デイサービスセンターいちいの里） ■居宅介護支援事業 （居宅介護サポートセンターいちいの里） ■建部の里事業 （コミュニティハウス建部の里）	ヘルプ 37,815,000円 デイ 79,490,000円 居宅 20,123,000円 建部 32,785,000円
法人運営 予算額 28,247,000円	■法人の業務運営 ■事業部門の総括業務運営 ○地域福祉推進事業 ○地域生活支援事業 ○介護保険関係事業 ■関係団体事務局の業務運営 ○共同募金会山形村支会事務局 ○日本赤十字社山形村分区事務局	補助金収入 10,000,000円 その他 18,247,000円

◇平成18年度／山形村社会福祉協議会会費（賛助・特別）納入結果◇

●山形村社会福祉協議会／賛助会員会費（1口／3,000円 平成19年4月25日現在）

賛助会員数	71人	加入口数	77口
-------	-----	------	-----

●山形村社会福祉協議会／特別会員会費（1口／10,000円 平成19年4月25日現在）

本年度納入口数／（54口）

5口	(株)ヤマジン (株)小林創建	JA松本ハイランド山形支所 (株)オーイケ	
3口	サンリン(株)		
2口	森井自動車(株)	キヨミズ開発(有)	
1口	平沢土建(株) (有)親和住宅 (有)横水石材店 (株)シナノ電子技研 山形診療所 (有)島村板金 (株)井上アイシティ21 松本信用金庫山形出張所 (株)籠田工務店	山形村商工会 (有)山辺鉄工所 富士コーポレーション(株) (株)川上建設 そば処かみじょう (有)花岡電子 横山医院 日清医療食品(株) (有)松下建築	佐和工業 (有)タカヤマ住設 (株)美野里 (有)丸森 (有)丸八種苗園 天理教信濃山形分教会 小林自動車 (株)ハートウェル長野店 (株)丸五山形食品

(敬称略)

～福祉活動功労者・福祉事業協力者の表彰～

平成18年度山形村福祉のつどい（平成19年3月24日／於デイサービスセンターいちいの里）の式典において、山形村社会福祉協議会長表彰が行われ、福祉活動功労者・福祉事業協力者に表彰状が贈られました。表彰状並びに感謝状が贈呈された方々は次のとおりです。

福祉活動功労者（表彰状の贈呈）

古川はつみ様（山形村上竹田）
傷痍軍人会関係
平沢すみゑ様（山形村中大池）
身体障害者福祉協会関係

福祉事業協力者（感謝状の贈呈）

山形村郷友会 様
古川寺観音奉賛会 様
鉢盛中学校生徒会 様
山形小学校児童会 様
サウンド・ファンタジー 様

(写真は5ページに掲載)

◆ 社協への寄附金等の紹介 ◆

【平成18年4月以降／敬称略】

<ul style="list-style-type: none"> ○山形小学校グリーン委員会 ○サウンド・ファンタジー ○籾町 健（山形村下大池） ○上條明昭（山形村中大池） ○山形村民ゴルフ連盟 ○NPO法人 和楽会 ○山形村 郷友会 	<p>【電動ベッド寄付】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○篠宮多貴子 1台 （塩尻市片丘） <p>【原動機付自転車寄付】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○笹川忠良 1台 （山形村小坂）
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin: 10px auto;"> 合計308,880円 </div>	



ボランティア保険 加入者募集!!

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中におこる様々な事故からボランティアの方々を補償する保険です。この保険は、年度ごとの加入が必要となりますので、以前手続きをされた方も再度手続きをお願いします。加入のお申込等については、山形村社会福祉協議会ボランティアセンター事務局までお願いします。

◆対象となるボランティア活動

* 社会福祉協議会に登録しているボランティアグループまたは個人。

◆ボランティア保険補償期間

加入申込手続き完了日の翌日から平成20年3月31日(月)

《申込み／お問い合わせ》 山形村ボランティアセンター事務局
(いろいろこ)

コミュニティハウス 建部の里 ☎97-1165 担当／小澤

山形村社会福祉協議会事務局 ☎97-2102 担当／下川



山形村福祉のつどい開催!

「山形村福祉のつどい」を開催しました

3月24日、いちいの里にて「山形村福祉のつどい」を開催しました。

今回のテーマは「新たなる鄙(ひな)の創造」。いちいの里デイルームでは福祉活動功労者・福祉事業者の方々の表彰につづき、大田仁史さんによる「住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らせるように」と題した講演がありました。体操を取り入れて、元気でいきいき生活できるコツなどを紹介していただきました。

講演会の後には、大地母神／ぱちゃまの三人によるコンサートが聞かれました。“コーヒールンバ”など、なじみのあるラテン音楽やオカリナ演奏が福祉のつどいに素敵な彩りを添えました。

今回の「つどい」には、建部の里産のそば粉を使った村内のそば打ち名人作のふるまいそばコーナーや、日赤奉仕団の皆さんによるバザー、そして記念切手の販売などもあり、こちらも大盛況でした。

保健センターでは人形劇サークル“てぶくろ”“クレヨンママ”の皆さんによる「リトルシアター」や室内でできる「ゲームコーナー」もありました。

あいにくの雨の中、足を運んでくださった皆さん、本当にありがとうございました。



▼大勢の皆さんがご来場



▲ふれあいコンサート
大池母神／ぱちゃま
野上 圭三さん

社会福祉協議会長 表彰



平沢すみみ様



山形村郷友会様



サウンドファンタジー様

「やっぱり手打ちそばは、 おいしいねー」



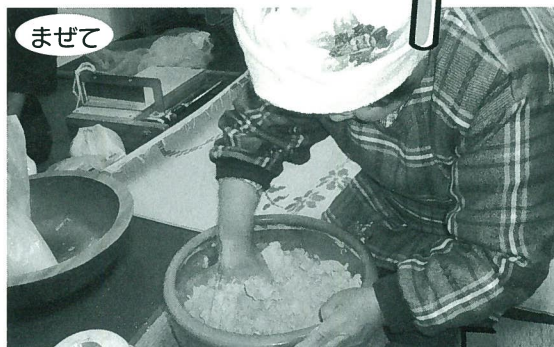
建部の里でそば交流会 開催

春間近の3月13日、建部の里では開所1周年記念行事としてそば交流会を行いました。

このそばは昨年8月に建部の里の敷地内にある農園にて種まきをし、収穫したものです。

当日は、種まきにも参加していただいた松本大学の学生、やまのこ保育園の園児の皆さん、いきいきサロン十五日会の皆さん、地域の方々など、世代を超えた交流会となりました。

そば打ちは村内の名人にお願いし、時折り学生・園児のそば打ち体験もあり、建部の里を利用されている皆さんも楽しそうに見守っていました。出来上がった“建部の里産”手打ちそばは、春風を感じながら、参加された皆さんでおいしくいただきました。



これからも建部の里では「地域の皆さんと交流しようー」をテーマに村内・村外の皆さんとの交流を考えております。お近くにお越しの際は、ぜひ建部の里にお立ち寄りください。お待ちしております。



今回、そば交流会にご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

▶▶▶▶▶ あらためて「地域」ということを意識して ◀◀◀◀◀

ごあいさつ



社会福祉協議会
事務局長

小林 司

本年4月1日付で、事務局長に就任しました。誠心誠意、職務に邁進したいと思っておりますので、前任者同様格別のご厚情とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

山形村社会福祉協議会では、住民主体の地域福祉活動が、活性化され、より活発に展開されるよう、その環境づくりに取り組んでいます。住民相互の支え合い・助け合い活動の輪がより広がり、誰もが安心して暮らせる福祉コミュニティを創造することを目標に据え、より具体的な健康づくり・福祉づくり・地域づくり・そして生き甲斐づくりの活動を実践して行く方針が、本年度の事業計画においても打ち出されています。

近年、盛んに展開された市町村合併から、私たちは「地域」ということをあらためて意識し、見直す機会を得ました。この山形村も、1874年（明治7年）の10月22日に、当時の大池村・小坂村・竹田村が合併し開村されたものといわれます。

どんなに大きな行政区分に変遷しようとも、そこにはその核となる「地域」があり、その住み慣れた身近な生活環境、風土文化、人と人との関係から構成され、形成されています。私たちは、この「地域」の中にあって、これからも健体康心につとめ、幾多の支え合い・助け合い活動を生み出し、共に育んで行くことを希望しています。

これからも、社会福祉協議会の「地域」に展開する諸般の取り組みに、住民の皆さんには積極的にご参加いただき、その場と機会を有効に利用して活躍くださいますようお願い申し上げます。

こんにちは!

私たちがお伺いします



福祉活動専門員
田中雄一郎

■下竹田・中大池／担当 昨年4月より、建部の里で所長をしています。一年を過ごし、ご近所のありがたさを感じています。引き続き、お世話になります。

今年度は、私も地域担当として皆さんのところに出かけます。早く顔を覚えていただけるよう、頑張ります。よろしくお祈りします。



福祉活動専門員
小澤 美和

■上竹田・上大池／担当 お元気ですか。私は現在、建部の里で介護員とボランティアコーディネーターをしています。昨年までは、各地区で行っている「いきいきサロン」に伺わせていただき、地域の高齢者の方と一緒に物作りにチャレンジしたり、室内スポーツや脳の体操など一緒に楽しい時間を過ごしなが、生き甲斐づくり活動について一緒に学ばせていただきました。これから地域のみなさんと一緒に、「地域における福祉づくり」をお手伝いさせていただきたいと思っております。

まずは、気軽に建部の里に遊びに来てください。お待ちしております。



福祉活動専門員
下川 雄作

■小坂・下大池／担当 出身は大町市です。社会福祉協議会に入って5年が経ちましたが、地域の皆さんに温かい気持ちで受け入れていただき嬉しく思います。人と関わることが大好きでこの仕事を選びました。

山形村の皆さんが活気のある、いきいきとした活動を行なえるようにお手伝いできればと思います。

まほろば

(社協広報／第36号) 平成19年4月27日発行

●発行所 社会福祉法人 山形村社会福祉協議会 (山形村保健福祉センターいちいの里内)

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村4520番地の1 ☎0263 (97) 2102 FAX0263 (97) 2108



*社協広報「まほろば」は、皆さんから寄附していただいた共同募金配分金を財源にして発行しています。



R100

この印刷物は大豆油インクおよび古紙配合率100%再生紙を使用しています。